

児童家庭福祉

科目ナンバリング SWS-201
選択 2単位

大和田 明見

1. 授業の概要(ねらい)

現代社会における子ども家庭福祉の歴史・制度・施策などを学びます。子どもと子育て家庭を取り巻く環境の変化や動向を知り、子ども家庭福祉に関するさまざまな課題を理解します。

2. 授業の到達目標

子ども家庭福祉の意義と歴史的な変遷について知るとともに、子ども家庭福祉と保育との関係性を理解する。
子どもの権利擁護について学び、ひとりひとりの子どもの最善の利益について理解を深める。
子どもと子育て家庭を取り巻く環境の変化や課題を知り、さまざまな社会資源と支援の現状について学びを深める。

3. 成績評価の方法および基準

授業への参加状況(30%)、授業内レポートおよび課題レポート等(70%)を総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

ミネルヴァ書房編集部編 社会福祉小六法 ミネルヴァ書房

参考文献

最新保育士養成講座編纂委員会編 最新保育士養成講座 子ども家庭福祉 全国社会福祉協議会

5. 準備学修の内容

授業内容と授業内で示されるキーワードを参考に、復習と予習を行いましょう。

6. その他履修上の注意事項

日常的に子どもや家庭の福祉について関心を持ち、授業に参加してほしいと思います。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
現代社会における子ども家庭福祉の意義
- 【第2回】 子ども家庭福祉の理念と目的、概念
「児童福祉法」について
- 【第3回】 子ども家庭福祉の歴史的変遷・その1
- 【第4回】 子ども家庭福祉の歴史的変遷・その2
- 【第5回】 子ども家庭福祉と子どもの権利擁護
「児童の権利に関する条約」について
- 【第6回】 子ども家庭福祉の制度と実施体系
- 【第7回】 児童福祉施設について
- 【第8回】 子ども家庭福祉の専門職について
- 【第9回】 少子化と地域子育て支援、多様な保育ニーズへの対応
- 【第10回】 障がいのある子どもへの支援
- 【第11回】 子ども虐待・DVとその防止について
- 【第12回】 社会的養護が必要な子どもの支援
- 【第13回】 外部講師による講義「児童福祉施設で生活する子どもたちへの支援の実践について」
- 【第14回】 貧困家庭、外国籍の子どもとその家族への支援
- 【第15回】 子どもと家族の福祉について考える(まとめ)